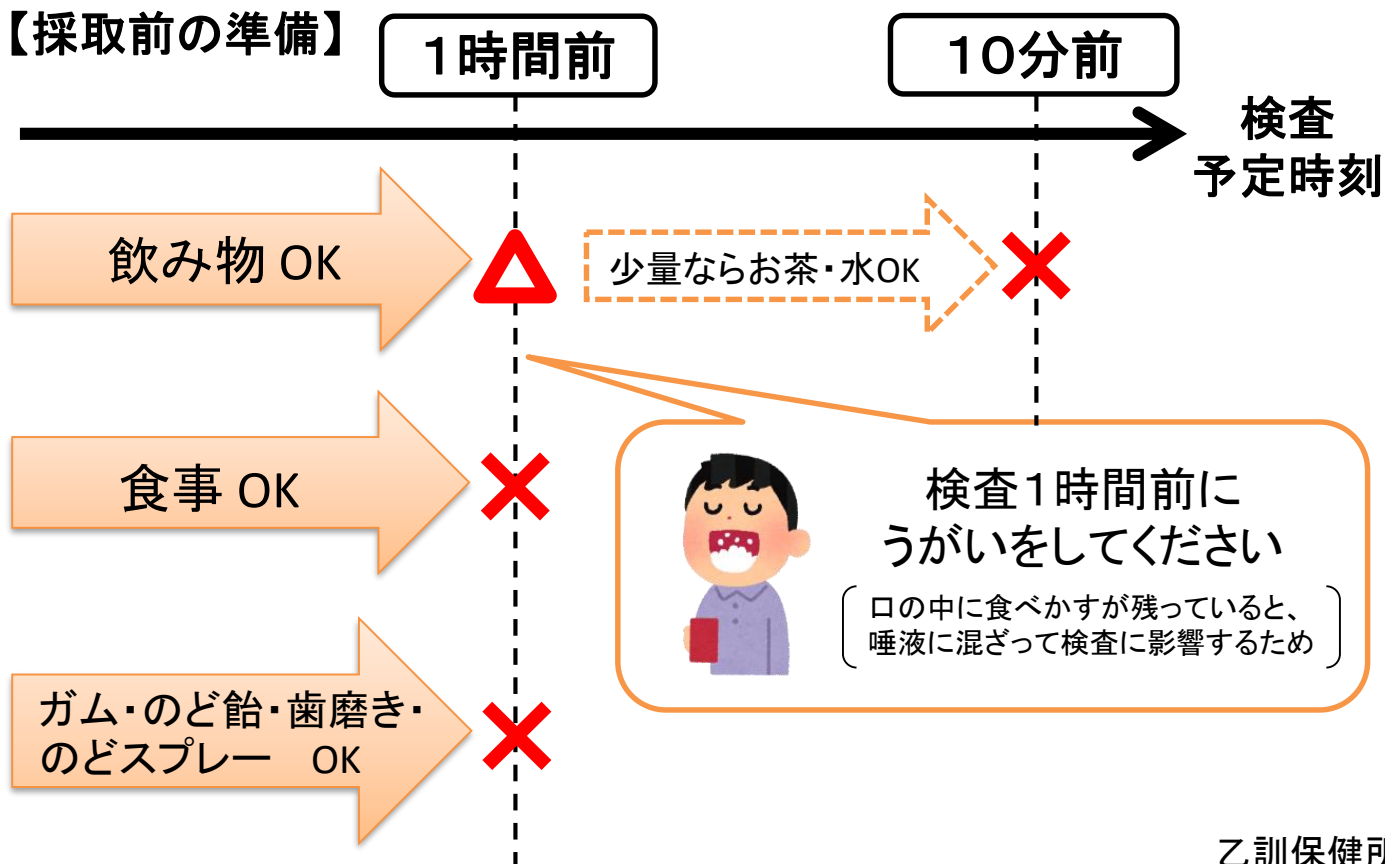


唾液によるPCR検査の準備について

- 乙訓保健所で唾液によるPCR検査を実施しています。
容器の中に唾液(つば)を出していただき、乙訓保健所から検査機関に提出します。
- 適切に検査できるよう、食事や飲み物について事前の準備にご協力下さい。
特に、口の中に食べかすが残っていないようにするということが大切です。
- 唾液をうまく出せない場合等は、鼻に綿棒を入れて検査する方法に切り替えます。
- 検査結果は2~3日前後で判明します。
結果がわかり次第、連絡しますので、連絡があるまで自宅で待機しお待ちください。検査機関の状況にもよるため、保健所としても正確な予測ができません。
保健所の電話回線にも限界がありますので、この点に関する保健所へのお問合せは控えていただきますようお願いいたします。
結果の連絡は、保健所や所属先等から連絡することになります。

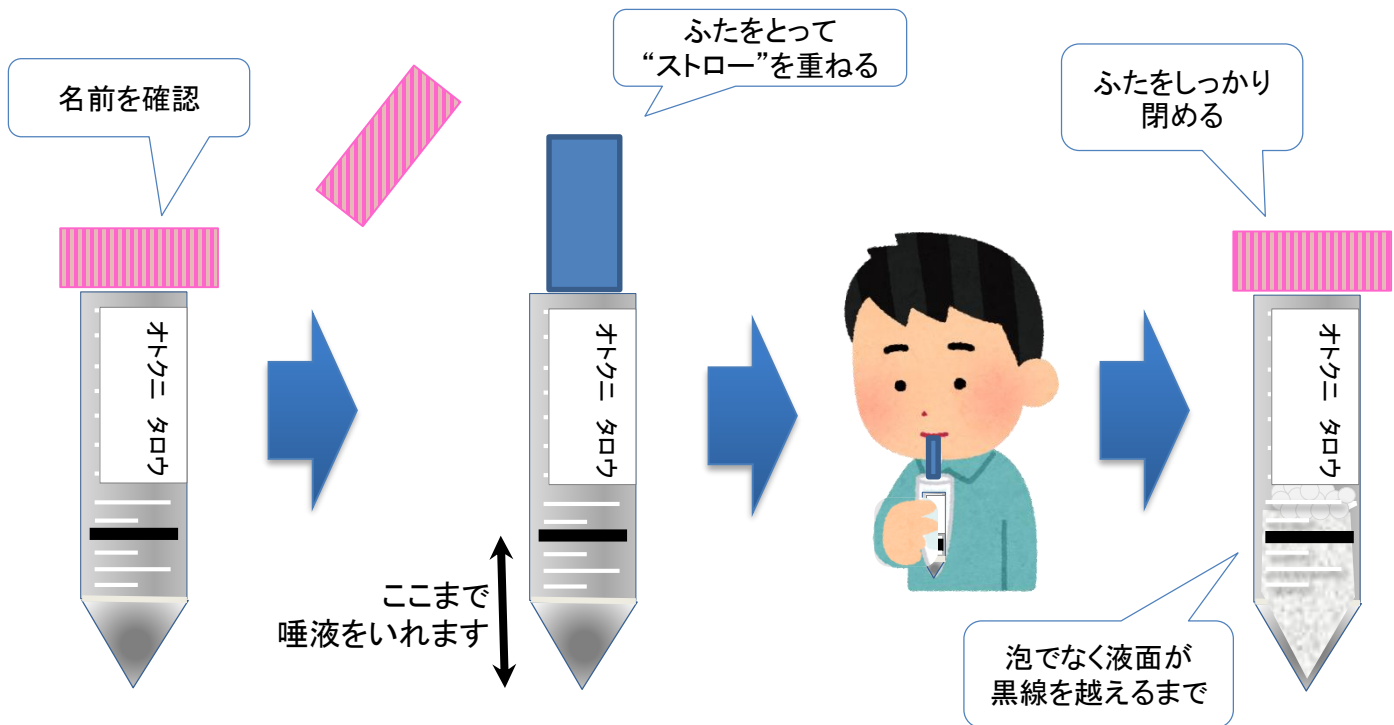
【採取前の準備】



唾液によるPCR検査の方法について

乙訓保健所

- ①検体容器のラベルに正しく氏名が書かれていることを確認してください。
修正が必要であれば必ず保健所職員にお声かけください。
- ②ストローを使って、検体容器の中に唾液を入れます。
- ③検体容器の黒い線を超えるまで唾液が入ったことを確認してください。
泡は含めません。量不足の場合は検査ができないことがありますのでご協力ください。どうしても十分な量がとれない場合は、職員に相談してください。
- ③検体容器のふたをしっかりと締めてください。
- ④唾液がとれましたら、保健所職員のところに持ってきてください。
- ⑤保健所職員が検体容器を受け取ります。ストローはビニール袋に入れて持ち帰っていただき、廃棄してください。
検査はこれで終了です。



【注】 どうしても唾液をためることが難しい場合や血液が混じる場合等は、「鼻咽頭ぬぐい液の採取」(鼻の奥に綿棒を入れて検体を採取する方法)に切り替えますので、保健所職員にお声かけください。